

アイディアの見つけ方

簡単にできる9つの方法（詳しくは検索してみてください）



アイディアの出し方を共有します

サロンを運営している方にも、個人でお使いいただいている方でも、すぐにお使いいただける方法を共有いたします。

①シックスハット法（6人用）

6種類の視点を持った参加者が、それぞれの役割を演じて議論をする発想法です。参加者の視点は以下の通りとなります。視点をかぶらせないことで、新しい発想を生み出す方法です。

1. 客観的な視点
2. 消極的な視点
3. 積極的な視点
4. 革新的な視点
5. 感情的な視点
6. 分析的な視点



②KJ法

付箋にアイディアを書き出す。その後グループ分けをして、整理する。



③曼荼羅アート

9つのマスにアイディアを埋めていく。アプリなどもあり。



④ブレインストーミング

1つのテーマに関して、頭にうかんだことを、自由に発言する。相手の意見を妨げるのはNG。

⑤希望点・欠点列挙法

「こうすればもっと良くなる」というものを可能な限り出す。その中から実現できそうなものを選びブラッシュアップ。欠点に関しては、誰も気づかないような些細なものを列挙して、そこから問題解決につながるアイデアを考える。



⑥逆張り思考法

自分の中の常識と、敢えて逆の思考や行動をしたらどうなるかを考える発想術です。

逆張り思考法をすることで、今までとは違った角度で物事を見ることができ、その結果として斬新なアイデアを得ることができます。

純粹に頭を休ませたり、気分転換という意味でもおすすめです。

⑦オズボーンのチェックリスト

アイデアの出し方を研究していたオズボーンの方法です。9つの観点からみ直すことで新アイデアを引き出すというものです。

1. 他の使いみちはあるか？
2. 応用できないか？
3. 修正したら？
4. 拡大したら？
5. 縮小したら？
6. 代用したら？
7. アレンジしなおしたら？
8. 逆にしたら？
9. 組み合わせたら？

アイデアを出すおすすめツール

- ① マインドマップ“Mind Minister” : <https://www.mindmeister.com/ja>
- ② ひとりブレスト : <http://hitori.six1.jp/>
- ③ マンダラアート(MandalArt・iOS限定)

スマホやPCで効率よくアイデアを出すツールをご紹介いたしました。この他にもまだまだたくさんあるので、ご自身で色々探してみてもうものを取り入れてみると良いでしょう。

